

駅トイレの温水洗浄機能に対する利用者意識

京谷隆 川崎たまみ 吉江幸子 山内香奈 池田佳樹

駅トイレに導入されている温水洗浄機能（以下、「CF」と略記）に対する利用者の意識を把握するため、モニター調査とWeb調査を実施しました。

その結果、駅トイレのCFを使う利用者は、CFの更なる導入を期待し、導入によって駅のイメージが良くなると考えている割合が高いことがわかりました。他方、CFを使わない利用者は、導入をあまり期待していないこともわかりました。しかし、一般的なCFの普及率は、1992年から年を追うごとに増加し、自宅トイレを含め2017現在で約80%に達しており、駅トイレと比較して自宅ではCFを使う割合も高いことも明らかとなりました。以上のことから、今後はCFを使う人が増え、それに伴って駅トイレへ

の導入に対するニーズや、CFの存在が駅のイメージアップに繋がると考える利用者が増加すると推察されました。

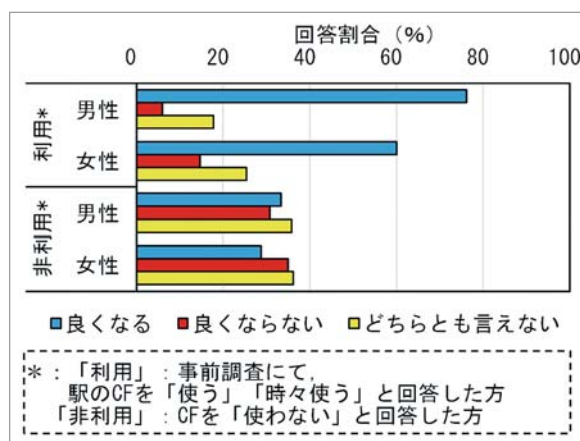


図 温水洗浄機能 (CF) の導入により、駅のイメージが良くなるか? (Web調査)